

# 報 ずずらんの里

2010年 4月号 No. 109

発行者

〒869 - 5161  
八代市葭牟田町435番地  
特別養護老人ホームずずらんの里  
Tel 0965-39-7511  
Fax 0965-39-7512  
施設長 福田道子

## 昔なつかし けん玉

だんだんと寒さが和らいできた3月3日(水)の午後、けん玉協会の慰問がありました。けん玉は、日本独自の伝承遊びではなくフランス生まれの遊びだそうです。現在では、世界各国で遊ばれ競技大会まで行われるほど楽しまれています。



玩具の手ほどきを受ける岩本カツ子さん(79)

はじめに協会の先生と職員がけん玉をやっていると、なかなかうまくい



竹トンボを手に笑顔を見せる濱口三重子さん(95)

かず「そぎゃんじゃなかつまっすく玉ばあげんば」とダメ出しされていました。

代わってやってみたり用者は「昔やったことはあるけどうまくいかないねえ」と話され、手に汗を握られていました。



なつかしの玩具玩具を見つめる古川サチ子さん(66)

けん玉だけでなく、他にも珍しい伝統的な玩具も紹介され、ワイワイガヤガヤと昔話に話が咲きました。参加された皆さんは、童心に返られ、懐かしそうに楽しまれました。

介護職員 舟戸由梨

## 編集委員より お知らせ



編集委員の大岩由梨は、先月無事に結婚式を終えて新しく「舟戸由梨」となりました。

今までより若干は通勤距離が長くなりますが、事故なく体に気をつけて張り切っで行こうと思います。益々、お互いがお互いらしくいられる家庭を築いていきたいです。

\*「私は誰でしょう」  
3月号の正解は、  
前田由美子さんでした。



## 祝 長寿 100 歳

桜が咲きはじめて3月15日(月)入所者の永野ユキノさんが100歳を迎えられました。



息子さん夫婦と永野ユキノさん(中央)

この良き日を祝おうと息子さん夫婦や八代市長他たくさんの方々が駆け

つけ「おめでとーございませす」と言葉をかけられました。

八代市で満100歳を迎えられた方は、永野さんで71人目だそうです。息子さんから「母さん、おめでとう。できるだけ長生きしてください」と言葉をかけておられました。

若い時は、とてもがまだし者でおとなしい方だったそうです。今では、いつも笑顔で歌やお話を



山田サエさんも2月に100歳の表彰を受けています

されており、ずずらんの里に必要な明るい存在となられています。これからも、体に気をつけて長生きしてください。

介護職員 舟戸由梨

# 栄養満点

先日、同法人であるすずらん苑・すずらんの杜・なごみの広場の栄養部と「高齢者向けの主菜の検討」をテーマに合同研修会を行いました。

今回は、それぞれの施設が考えた新しい料理を調理し、試食しながら「味付け彩り・高齢者向けか・大量調理が可能か」の4項目についてそれぞれで評価しました。すべて違った調理法や味付けの工夫があり、新メニューとして取り入れることができるものがたくさんありました。職員からは「色々な調理法が学べてよかった」「目先の変った料理もあり施設で活かしたい」等の意見がありました。

また、各施設の栄養部が現在どのような取り組みを行っているかなどの意見交換も行うことができ有意義な研修となりました。

管理栄養士 江上まどか



ぶりの南部焼き



芙蓉魚（フーヨウユイ）  
魚（マグロ油漬）入り卵焼き

さっそく3月にメニューとして登場しています

## 祝 ~4月の誕生者~

上村 妙子 様  
(T10. 4. 1 89歳)

高瀬 順子 様  
(T15. 4. 2 84歳)

中山 美子 様  
(S 9. 4. 2 76歳)

## 認知症ケアの講演を拝聴し

3月9日（火）宇城市松橋町の市民ホールにおいて、三好春樹氏の講演会が開催されました。当施設からも10名の職員が参加し、演題「認知症ケア〜医学から人間学へ」を聴講しました。

会場内には、多数の関係者が出席されており、参加者三人一組になり、

三好春樹先生の出題に対してのグループワークがあり、参加者からは、建設的な意見も聞かれ楽しく有意義な講話でした。

介護職員 植原智樹



広報誌における写真や記事は個人情報保護法に基づき本人およびご家族の承諾のうえ掲載しています。